

令和5年度の研究（または活動）内容

活動1. オンライン技術と文化交流会 2 件

活動 1-1. 11 月 30 日 Workshop between Purdue University and Tohoku Institute of Technology

参加者 19 名： 工大 11 名, Purdue University 8 名

プログラム

VEIL Project Program on 30 Nov. 2023

- 8:50-9:00 Opening address (introduce myself and Qiaowei, presentation order)
- 9:00-10:20 Zoom sub-room session (each student has 9-11 mins)
 - **Room 1 (Qiaowei)**
 - i. Fumitaka Funayama
 - ii. Colette
 - iii. Yuto Kisen, Daisuke Shimizusawa
 - iv. Keisuke
 - v. Taichi Matsumoto
 - vi. Malachi
 - vii. Kakeru Hino
 - viii. Tang Yunchong
 - **Room 2 (Noori)**
 - i. Akshay
 - ii. Naiki Toyokawa
 - iii. Vincent
 - iv. Yuma Shingai
 - v. Tobi
 - vi. James
 - vii. Hinata Kato
- 10:20-30 à Closing remarks
(expected submission, future collaboration possibility)

Zoom ID: 912 3694 5626

活動 1-2. 3 月 20 日 Workshop between Purdue University and Tohoku Institute of Technology

参加者：14 名参加

活動 2. 特別講演会

参加者： 14 名

IoT

講演会

日時：2023年12月20日13:00-17:00
場所：東北工大八木山キャンパスL-302
題目：超低消費電力ワイヤレス通信システムのためのRFデザイン

概要：IoT（Internet of Things）において、無線センサーノードの大量展開に伴う環境および経済的な課題に対処するためのRF（Radio Frequency）デザインソリューションを紹介いたします。この講演では、エンジニアがこれらのRFデザインソリューションを適用し、IoTノードの超低消費電力動作を向上させ、バッテリーのエコ毒性を回避し、バッテリー交換に伴うメンテナンスコストを削減する方法に焦点を当てます。



Jasmin Grosinger 博士
グラーツ工科大学准教授

活動 3. 2 月 28 日 最終報告会 参加者 19 名



2023年度IoTテクノロジー研究所報告会

早春の候、皆様ますますご清祥のほど、お慶び申し上げます。
さて、2023年度IoTテクノロジー研究所の報告会下記の通りに
開催されますので、皆様のご聴講をお待ちしております。

記

日時: 令6年2月28日10:10-11:55, 13:00-15:00

場所: 八木山キャンパス922室

プログラム

10:10-10:15	開会
10:15-10:40	Nonlinear Impedance Measurement for WPT ○Chang GE (Tohoku Univ.), Qiaowei YUAN
10:40-11:05	M5Stackを用いるIoTセンサーのデータ処理 ○針生 和真, 袁 巧微
11:05-11:30	センサネットワークを利用した歩行姿勢の解析に関する検討 ○鈴木 佳太, 高橋 領, 中山 英久
11:30-11:55	受信電力と様々なセンシング情報を用いる 2次元屋内位置推定分類学習アルゴリズムの比較 ○佐藤 駿輝, 工藤 栄亮
11:55-13:00	休憩
13:00-13:25	レーザーによる100m級長距離光無線給電の基礎実験 ○井上 湧斗, 高橋 柊也, 相原 伶資, 佐藤 篤
13:25-13:50	伝送コイル間距離拡大時における結合係数分布の実験的検討 ○加藤 凱斗, 白鳥 孝征, 田倉 哲也
13:50-14:15	海水中電波伝搬に関する研究 ○大和 紀仁, 袁 巧微
14:15-14:40	磁界プローブに関する研究 ○唐 云翀, 袁 巧微
14:40-15:00	閉会・集合写真

Yahoo

